

重篤な小児患者に対する救急医療体制の検討会 開催要綱

1 趣旨

小児救急医療体制については、初期救急及び二次救急において小児患者に特化した体制が整備されてきたところであるが、さらに、呼吸不全や多発外傷等の重篤な小児患者を救命するための体制の強化が求められている。

このような背景を踏まえ、重篤な小児患者に対する救急医療体制のあり方を検討する。

2 主な検討事項

- (1) 重篤な小児患者のための高度な救急医療体制のあり方
- (2) メディカルコントロール協議会との連携のあり方
- (3) 県域を越えた広域連携のあり方

3 会の位置づけ等

- ・指導課長による「救急医療の今後のあり方に関する検討会」の作業部会
- ・会は、原則公開

4 会のメンバー等

(別紙のとおり)

5 開催スケジュール

平成21年3月4日に第1回を開催。

(別紙)

「重篤な小児患者に対する救急医療体制の検討会」 メンバー等

<メンバー>

阿真 京子 「知ろう！小児医療 守ろう！子ども達」の会 代表
有賀 徹 昭和大学医学部救急医学講座 主任教授
石井 正三 日本医師会 常任理事
市川 光太郎 北九州市立八幡病院 副院長
同 小児救急センター長
植田 育也 静岡県立こども病院小児集中治療センター センター長
上野 滋 東海大学医学部小児外科学 教授
阪井 裕一 国立成育医療センター総合診療部 部長
杉本 壽 星ヶ丘厚生年金病院 院長
田中 裕 順天堂大学医学部 救急災害医学 教授
中澤 誠 総合南東北病院 小児・生涯心臓疾患研究所 所長
日本小児科学会小児救急委員会 委員長
宮坂 勝之 長野県立こども病院 院長
山田 至康 順天堂大学浦安病院 救急診療科 教授
渡部 誠一 土浦協同病院小児科 部長
日本小児科医会小児救急医療委員会 委員長

(敬称略、五十音順)

<オブザーバー>

総務省消防庁

(平成21年4月現在)